JYONAN通信

第49号
平成30年4月号

株式会社 城南組 TEL:075-841-1403 FAX:075-812-0457

この『JYONAN通信』は皆さまと弊社とのご縁を大切にしていきたい
今後もなんらかお付合いが続けていただけたらと思い作らせていただきました
お時間があるときにでもお読みいただければ光栄です
かゆいところに手が届く建築屋でありたい…(株)城南組の代表取締役 寄本 猛です

桜の花が咲き誇り、1年で最も華やかな季節がやってまいりました。
弊社では新入社員を迎え、社員一同気持ちを新たに新しい年度を迎えました。
今後とも変わらぬお付き合いのほど、よろしくお願い申し上げます。

新入社員 紹介

藤井 秀太（ふじい しゅうた）

平成12年生まれ
住まい：京都市伏見区
学歴：京都市立伏見工業高等学校 住環境システムコース
資格：建築CAD検定４級

4月に入社いたしました藤井秀太です。社会人1年目なので大変なことや慣れないことがあると思いますが、少しでも皆様にお役に立てるよう頑張っていきたいと思います。
高校時代は伏見工業高校ラグビー部でした。日本一を目指し3年間青春を注いできたのでしたが・・・優勝ならず （´ д ｀、）
高校3年間で学んだことをいかして立派な社会人になるよう努力していきます。

桂川流域クリーン大作戦 参加

平成30年3月4日（日） 第11回桂川流域クリーン大作戦に参加して来ました。
お天気に恵まれ暖かい日でした。弊社は今年で6度目の参加になります。
今年は松尾橋～上野橋での清掃でした。野鳥の会の方々も参加されていて
「ビニール類は鳥に悪影響を及ぼすのでしっかり拾ってください」と
おっしゃっていました。人にも鳥にも魚にもゴミが無いのが一番です。

今後の行事予定

4/15(日) ノーリツ京都ショールーム イベント
給湯器やコンロの取替の時期にきていませんか？

5/4(祝) 大宮グッドフェスティバル
弊社もイベント会場となり、四条大宮周辺でアート・文化・地域を楽しめる入場無料のイベントです。

6/3(日) ㈱城南組 創立104周年「住まいるフェア」開催
楽しく、美味しく、面白く、ためになるイベント満載！ お楽しみに！

[6/30(土) 7/1(日)] リクシル リフォームフェア関西2018（大阪南港インデックス大阪）
新築リフォームをお考えの方、最新の設備・建材をご覧いただけます。
弊社からのご案内は7/1(日)に四条大宮からバスでご一緒に同行させていただきます。

7/28(土) 木工教室
大人も子供も、ご家族でもご参加いただけます！

卒業

毎年3月の涙のお別れの卒業や退職、4月には桜咲く入学式や入社式のシーズンですね。弊社も表ページでご紹介させていただきました藤井君が4月2日より弊社に入社してくれましたが、実は私 寄本は3月末日で卒業いたしました。正確には退団なんですけど、在籍していた住まい地域の大津市消防団藤尾消防分団を3月末日にて最後4年間分団長を務めさせていただき退団いたしました。住まいのある大津市藤尾学区に平成元年に越してから地元学区のソフトボールクラブ に入り、また子供が小学校のスポーツ少年団野球部 に入部し、私も一指導者としてお手伝いさせて頂いているうちに周りに消防団に入ってる人が多く誘われ、平成8年に喜んで入団しました。誘われるまでは生まれも育ちも地元の人や地域で商売・仕事をしている人たちと思っていましたが、実はどこの分団でも今は地元の人も仕事も（京都や大阪まで通勤のサラリーマンも多数在籍）関係なく入団されています。

大津市では36学区すべてに消防団があり消防車も持ち実際に火災現場で消火活動をします。

京都市などのように常備消防（本職）の体制や人員が充実してなく行き届かない所もあり地元の私たち消防分団員が補っていますので、本職と同じように教育訓練を受け有事に備え定期的に川や防火水槽から揚水して放水訓練を実施しています。近年では台風や豪雨による災害や警戒出動が多く、増水による災害防止として土のう積などの訓練も頻繁に実施しています。東日本大震災以降、特に消防団のさらに必要性を国も重視し、入団あっせんにも力を入れていただいていますが、日本全国では定員に満たない分団も多かったり、高齢化にて若い人材が不足しているようです。いつ起こりうるかわからない災害！身近で大規模災害が起こった時、警察？消防署？役所？にSOSの電話を入れられると思います。

「助けて！！」

誰もが同じようにかけられますが、まず電話が繋がらないでしょう！

公共機関の限られた人材と車両でどこの現場も出動したいがほとんど行けない現場の方が多いのです。

消防署や自衛隊の近くの道や橋が破壊されていたら？？

「早く来て！！」

無理なんです！自助、共助、公助という言葉があります。

『自助』とは自分(家族共）で自分を助ける

『共助』とは近隣地域で助け合う

『公助』とは行政の救助・支援

の三つの言葉ですが、防災の基本は『自助』ですが、限界があり『共助』が主な救助方法となると思われます。防災知識を習得し、近隣の皆さんと協力し合いましょう。あの阪神大震災で生き埋めになった人の『公助』は1%台だったのです。地域防災力の強化向上が一人でも多くの人を救います。それがもし身近な人だったら！その初歩的なスタートは地域の行事に参加しましょう！個人情報など言われる時代ですが、私はどこどこに住んでいる〇〇です・・・から！そして私にできることは何？地域の避難訓練などに参加し、消防署員や地域の防災指導員の講習会に参加しましょう！**お願いします。**休日昼夜を問わず災害現場に駆け付け活動したり、予防活動や訓練をした消防分団の有志達は生涯付き合える仲間で私の宝です。消防団は退団いたしますが、地域防災のお手伝いは続けさせていただこうと思います。

最後まで読んでいただきありがとうございます。不定期ではありますがこの『JYONAN通信』で
弊社の取り組み・出来事・イベントなどのお知らせの発行が出来ればと思っております。
※この通信紙及びチラシの送付でご迷惑をおかけしていましたら恐れ入りますがご連絡いただければ　送付を取りやめさせていただきます。

～安心・安全・健康で快適な住まいつくりのお手伝い～

〒604-8803　京都市中京区蛸薬師通大宮西入上ル因幡町97

おかげさまで創業104周年

夢工房 JYONAN 建築設計施工

株式会社　城　南　組

TEL:075-841-1403　FAX:075-812-0457

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.jonangumi.co.jp　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：info@jonangumi.co.jp

facebookで日頃の出来事や現場の進行状況を掲載しています。

建築業許可　京都府知事（特-27)第1490号